

2023
10月

『秋の四辺形と秋のひとつ星をみつけよう』



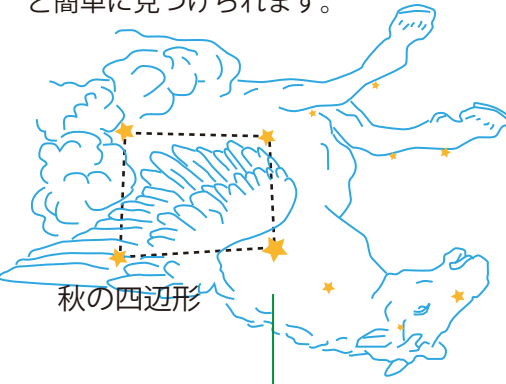
2023年10月の星空

上旬 22時ごろ
中旬 21時ごろ
下旬 20時ごろ

夏の
大三角は
西の空に

★秋の**一つ星**と秋の**四辺形**

4つの星が長方形に並んでいるのが、秋の四辺形です。夏の**大三角**に比べると、サイズも星の輝きも控えめですが、秋の夜空には明るい星が少ないので意外と簡単に見つけられます。



秋の四辺形は、東から南にかけて空の高いところで見つけられます。
秋の四辺形はペガサス座の胴体の星の並びです。

秋の四辺形の西側の辺を南へのぼす

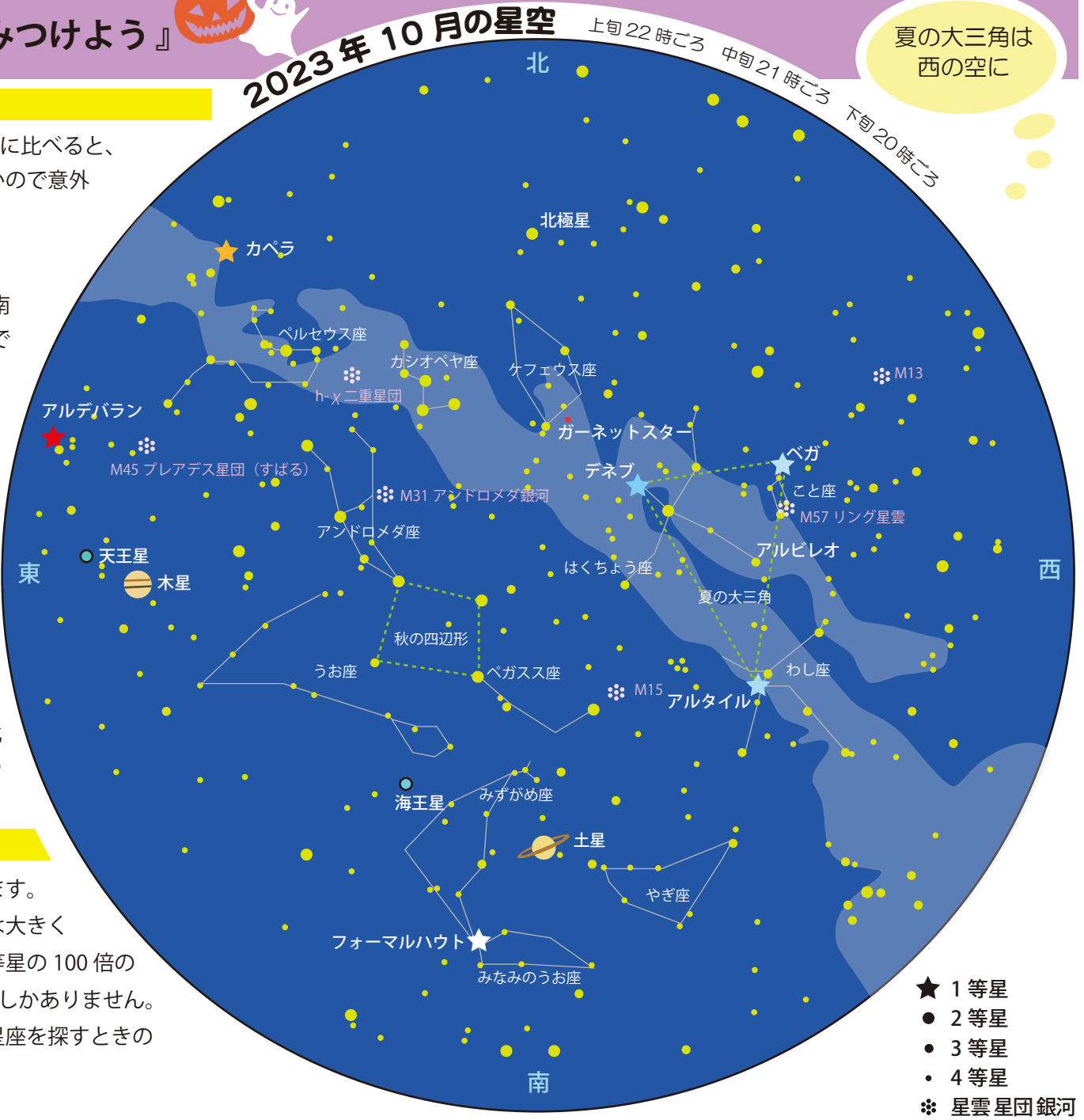
秋の四辺形の西側の辺を南へ伸ばすと、秋の星座唯一の**一等星**「**フォーマルハウト**」が見つかります。「秋の**ひとつ星**」とも呼ばれます。フォーマルハウトがあるのは、みなみのうお座で、星占いなどでおなじみのうお座とは別の星座です。



また、秋の四辺形の東側の辺を北に伸ばすと、カシオペヤ座が見つかります。

★**一等星**

夜空を見上げていると星には様々な明るさがあることに気づきます。その中で一番明るい星を**一等星**と呼びます。暗くなるにつれ数字は大きくなり、六等星が肉眼で見えるギリギリの明るさです。一等星は六等星の100倍の明るさがあります。星座をつくるすべての星の中で**一等星**は21個しかありません。一等星はまわりが明るくても簡単に見つけることができ、ほかの星座を探すときの目印になってくれます。



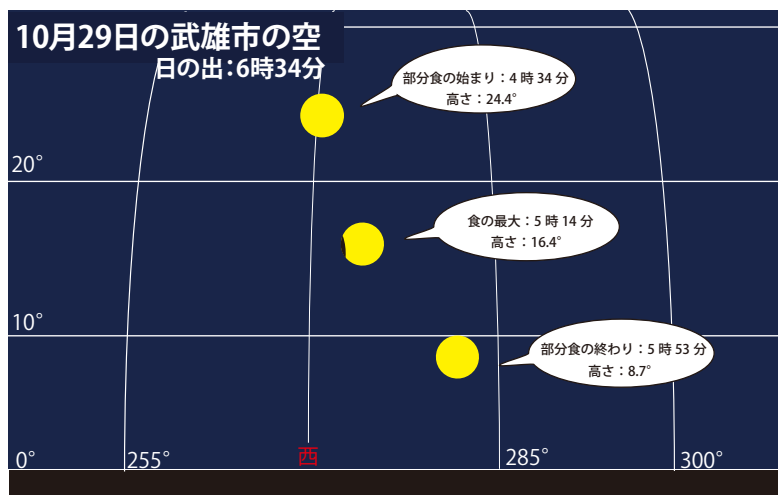
- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- ※ 星雲 星団 銀河

◆今月の天文現象

- 6日 〇下弦の月
- 8日 寒露 (太陽黄経 195 度)
- 9日 10月りゅう座流星群が見ごろ
- 10日 〇新月
- 20日 水星が外合
- 21日 土用の入り (太陽黄経 207 度)
- 22日 〇上弦の月
オリオン座流星群が見ごろ
- 24日 霜降 (太陽黄経 210 度)
金星が西方最大離角
- 29日 〇満月 / 部分月食

10月には、「10月りゅう座流星群」、「オリオン座流星群」の活動が極大を迎えます。いずれも毎年たくさんの流星が出現する流星群ではありませんが、流星を見る機会が少しだけ増えることになります。「流星が見られたら運がいい」くらいの気持ちで夜空を見上げるとよいかもしれません。

★ PICK UP ★天文現象 部分月食を見よう



10月29日(日)の明け方に部分月食が起こり、食の始まりから終わりまでをほぼ日本全国で見ることができます。

月食は、月が地球の影に入ることによって起こります。地球の影(本影)によって全て隠される「皆既月食」と、一部が隠される「部分月食」があります。今回起こるのは月の直径の12.8パーセントが隠れる部分月食です。

部分食が始まる(月が欠け始める)のは明け方4時34分です。それから月は徐々に地球の影に入り込み、5時14分に月が最も欠けます(食の最大)。その後、月は徐々に地球の影から抜け出し、5時53分に部分食が終わります。多くの地域で、部分食が終わって間もなく月の入りとなります。特に部分食の終わり頃には月の高度がとても低くなりますので、西の空が開けた場所で観察するとよいでしょう。

◆土曜の夜は星をみよう

毎週土曜日夜、プラネタリウム投映と天体観望会を開催

◆サタデーナイトプラネタリウム

30分間の生解説でお送りします。天体観望会の前に星空を予習したい!という方におすすめです。

+毎週土曜日 18時~30分間(途中入場不可)。要プラネタリウム観覧料(17時55分販売終了)。



も〜っと星空散歩 10月の星空を楽しもう~秋の四辺形と秋のひとつ星~(10月7、14、21、28日)

季節の星座や見ごろの天体をたっぷり紹介します。天体観望会で観望予定の天体も紹介するので予習できます。また、そのときどきの天文現象や宇宙の話題もお届けします。

◆天体観望会

+時間: **10月~2月 19時~20時30分** / 3月~9月 20時~21時30分

+観望会は無料。受付は終了時刻の30分前まで。天候不良の場合は中止。

+天体観望会のテーマ *今後の状況により変更となる場合があります

10月 秋の四辺形と秋のひとつ星をみつけよう / 11月 カシオペア座をみつけよう

*実施の可否は当日18時に判断しHPやTwitter、facebookでお知らせします。また天候不良により途中で中止となる場合もあります。



◆今月の見ごろの天体

- ★7日...**土星**(輪っかの観察)、**ベガ**(こと座一等星) など
- ★14日...**土星**、**ベガ** など
- ★21日...**月**(月齢6.4)、**土星** など
- ★28日...**月**(月齢13.4)、**土星** など

*水色の文字の天体は、「星みたよ!スタンプラリー」の対象天体です!

*観望天体は、天候・混雑状況などにより、変更になることがあります。

...お知らせ...

★宇宙の日講演会 2023 10月7日(土)14:30~16:00

「人類が初めて見たブラックホールの姿」講師 本間希樹氏

今年の宇宙の日講演会は、国立天文台より水沢 VLBI 観測所 所長の本間希樹氏をお招きして、不思議な天体ブラックホールについてわかりやすくお話いただけます。ブラックホールの撮影(可視化)に成功した国際プロジェクトの研究のお話も……。

対象:小学生以上 定員:先着180人 入場料:無料(レジでチケットをお渡しします)*要常設観覧料

★企画展「宇宙(そら)を創る」10月21日(土)~2024年1月8日(月祝)

今年2023年は星を映し出す近代プラネタリウムが誕生してから100周年の記念の年です。

当館では10月21日より企画展「宇宙(そら)を創る」を開催します!

プラネタリウムの歴史や星を映す仕組みなどをわかりやすく展示します。お楽しみに!



佐賀県立 宇宙科学館

SAGA PREF. SPACE and SCIENCE MUSEUM

ゆめぎんが

〒843-0021 佐賀県武雄市武雄町永島16351(武雄温泉保養村内)

TEL 0954-20-1666 FAX 0954-20-1620

https://www.yumeginga.jp